データ抽出：医療情報
コメント作成：循環器内科

急性心筋梗塞患者に対する入院後24時間以内のアスピリン投与率

目的

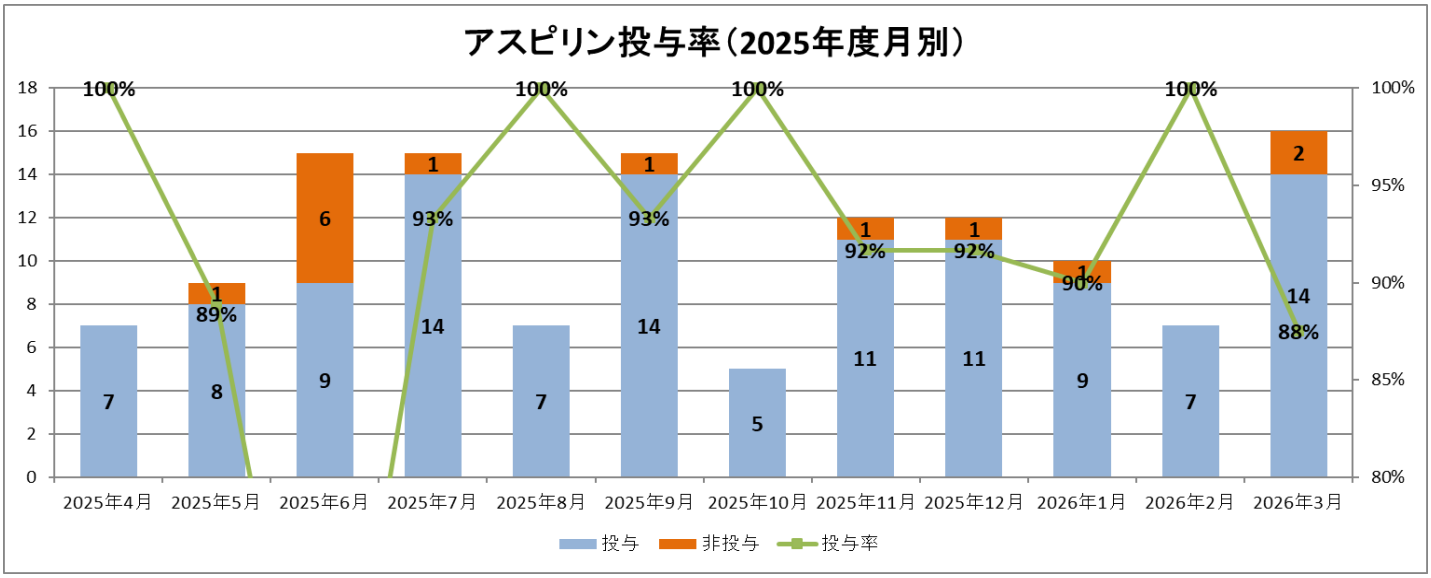
臨床指標

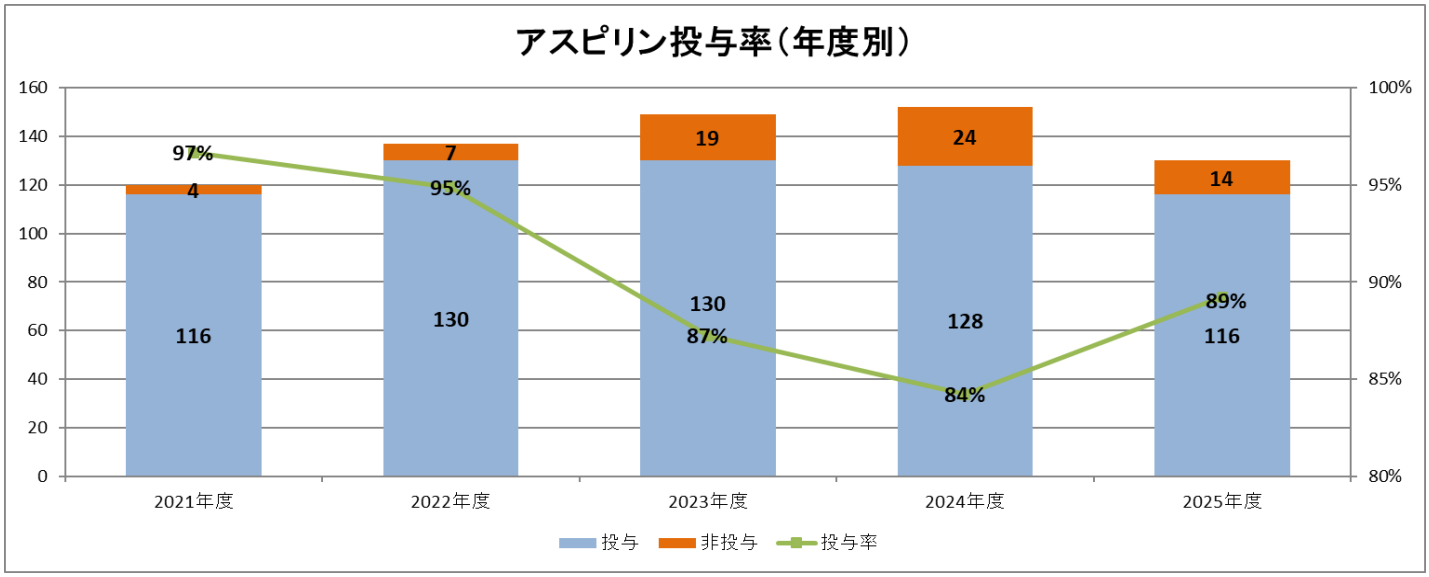
分母

傷病名（入院の契機となった傷病名）が急性心筋梗塞の患者

分子

分母患者のうち入院後24時間以内にアスピリンを投与した患者





データ分析コメント

急性心筋梗塞に対する入院後24時間以内のアスピリン投与率は、「エビデンスに基づく標準治療が確実に実施されているか」を測る医療の質のプロセス指標であり、国際的にも日本国内でも、急性冠症候群治療の質を評価する最重要ベンチマーク指標の一つとされています。本来は99%以上が目標で、当院でも意識があって経口摂取ができる方には100%投与しております。一方当院では、ショック症例、心停止後など経口摂取が困難な重篤な状態の症例が10%以上心筋梗塞に含まれています。その点は他の施設とは異なる特殊な最先端の状況です。そのため100%にはなりません。